

公 表

## 第 60 回技能五輪全国大会 「美容」職種

—競技課題—

## 第 60 回技能五輪全国大会 「美容」職種

## 1. 競技の内容

競技は、次の4種目の課題を実施することとし、それぞれ4種目の競技課題に沿ったスタイルを全てモデルウィッグ（以下「ウィッグ」）で作成する。

## ■ 競技課題

競技課題1	コマーシャル・カットスタイル	130分
競技課題2	クリエイティブ・テクニカルスタイル	140分
競技課題3	ブライダル・ロングスタイル	75分
競技課題4	ファッション・ヘアスタイル	60分

## 2. 競技会場設備

- ① 電源のコンセントは、選手1人に2ヶ口、合計1300Wまでとする。
- ② 給排水の設備は、選手3～5名に対し1台の割合で使用する。

## 3. 競技用材料

- ① ウィッグは、全ての種目において指定されたものを使用する。（競技課題1・4—1台、競技課題2—1台、競技課題3—1台を競技時に支給する。）
- ② ヘアピースは支給されたものを使用すること。
- ③ 競技に使用する美容用具／用品、薬液は、「持参用具一覧表」に基づき、全て選手各自が持参すること。
- ④ ドライヤー加熱時は、ドライヤーボンネットを使用すること。ゴミ袋の使用は不可とする。
- ⑤ ドライヤーボンネットは支給されたものを使用すること。
- ⑥ ブリーチ剤は支給されたもの（2剤6%以内）を使用すること。

## 4. 実施にあたっての注意事項

- ① 競技開始前には、選手に対する説明をし、質問を受け付けるが、その際課題のヒントになるような質問には一切答えない。
- ② 競技開始前には、持参した用具や材料を点検し、禁止されているものは使用しないこと。
- ③ カラーリング剤の配合・調合等の準備行為は、競技時間内に行わなければならない（事前に配合・調合されたものは、使用禁止とする）。
- ④ 髪飾り、ヘアピースは課題にそって使用すること。
- ⑤ 競技の開始時間、経過時間、終了時間を十分に把握しておくこと。
- ⑥ 採点終了後は、作品の移動があるが、作品には一切手を触れず、全ての競技が終了するまで保存すること。
- ⑦ 装飾品・衣裳は、採点には含まれない。

- ⑧ 「選手に対する注意事項」を厳守すること。

## 5. 選手に対する注意事項

- ① 競技開始は、競技委員の点検後、競技委員の合図で一斉に作業を始めること。
- ② 時計等の持ち込みは可とするが、アラーム等は使用しないこと。
- ③ 競技終了の合図とともに、作業をやめること。競技委員の指示に従い、待機または、次の準備を行うこと。
- ④ 競技作業スペースには、各競技に使用する物のみを持ち込むこと。それ以外のものは指定された場所に保管すること。
- ⑤ テーブル（180cm×60cm）養生用ビニールシート及び競技作業スペース（2m×2m）養生用ビニールシートは必ず持参すること。
- ⑥ 競技作業場の掃除は、各自が責任を持って行い、常に清潔に保つこと。
- ⑦ 作業開始前に支給されたウィッグを点検し、不良品があれば競技委員に申し出ること。ただし、点検後の交換は認めない。
- ⑧ 作業衣は、清潔で作業のしやすいものとする。
- ⑨ シザーケース（施術中に腰やベルトに下げてはさみ等用具を収納する革製のケース）の使用は禁止とする。
- ⑩ 作業は競技課題の指示に従い、正確かつ丁寧で美しい作品を作業時間内で完成させること。
- ⑪ ウィッグへの印、ピン打ち等（ヘアアクセサリ、ヘアピースのピン打ちも含む）は禁止とする。
- ⑫ 競技課題ごとに指示されている事項を厳守すること。
- ⑬ 競技時間中の用具、薬剤の貸し借りは禁止とする。
- ⑭ 競技中、他の選手に迷惑の掛かるような言動は慎むこと。
- ⑮ 質問等は挙手で合図をし、競技委員の指示に従うこと。その他、競技委員の指示に従い行動すること。
- ⑯ 大会で使用する全ての持参用具は、会場下見（選手説明会）時に持参すること。なお、搬入した持参用具については、競技開始から2日目の競技終了まで搬出を不可とする。
- ⑰ 携帯電話（スマートウォッチ含む）等の連絡を取るためのツールは、競技エリア内では電源を切り、使用しないこと。
- ⑱ 競技主査の指示があるまで競技エリア内に入らないこと。

- ⑱ いかなる場合も、使用する溶剤、道具類は、直接床に置かないこと。
- ⑳ カラーリングをする場合は、ゴム手袋を使用すること。
- ㉑ 禁止事項に違反した場合や、作業中の用具類・器具類・薬品類の安全な扱いと衛生への配慮を怠った場合は、減点若しくは失格とする。

## 第 60 回 技能五輪全国大会 「美容」職種 競技進行表

**\* 大会で使用する全ての持参用具は、競技説明会時に持参し、2日目の競技終了まで搬出を不可とする。**

**\* テーブル、作業スペースの養生用にラップ・ゴミ袋等の使用は不可とする。**

11月4日(金)		11月5日(土) 競技日1日目		11月6日(日) 競技日2日目	
		9:15	選手受付	9:15	選手受付
		9:30	説明、競技準備	9:30	説明、競技準備
		10:00	競技開始	10:00	競技開始
11:00	選手受付				
11:30	選手説明会 説明及び競技準備  <b><u>(競技で使用する持参用具を全て搬入)</u></b> <b><u>* 競技番号抽選後、テーブル及び作業スペースの養生を行う</u></b>		競技課題1 「コマーシャル・カットスタイル」 (130分)		競技課題3 「ブライダル・ロングスタイル」 (75分)
	昼食			11:15	競技終了
12:30	解散 開会式へ移動	12:10	競技終了 昼食	12:05	競技課題3の作品を展示 競技課題1の作品を展示場所から回収
		13:00	競技課題1の作品を展示	12:25	競技課題4 「ファッション・ヘアスタイル」 (60分)
16:00	開会式(予定)	13:10	競技課題2 「クリエイティブ・テクニカルスタイル」 (140分)	13:25	競技課題4の作品を展示
		15:30		15:10	作品回収
			<b><u>* 競技番号抽選後、2日目の養生あり</u></b>		
		16:20	競技課題2の作品を展示		

## 競技課題 1

### [コマーシャル・カットスタイル 130分]

作品は、商業的なデイスタイルを作る。アーティスティックな仕上がりであってはならない。流行性、創造性、技術性が調和したカットスタイルとする。

作品には、当日提示された条件（カット、カラー）を取り入れるものとし、その取り入れる範囲は自由とする。

#### 〈カット〉

- ① ヘアカットはコマーシャル性のあるスタイルであること。
- ② ベースとなる髪の長さは、台座より短くすること。ただし、デザインにおいてのフリンジ等は可とする。
- ③ 提示された条件に沿ったものとする。

#### 〈カラー〉

- ① カラーは必須とする。ただし、カラーマーカー、クレヨンは不可とする。
- ② 提示された条件に沿ったものとする。
- ③ カラーは3色以上（ブリーチされた髪は含まれない）とし、色の選定は自由とする。

#### 〈注意事項〉

- ① 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人2ヶ口合計1300Wまで）。
- ② 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラスプレー、ラメスプレーの使用は不可とする。
- ③ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ④ 競技課題4のファッション・ヘアスタイルで使用するヘアピースのカラーリングは必須とし、乾かすまでの作業は、競技課題1の時間内で行うこと（競技課題4でカラーリング作業はできない）。
- ⑤ ヘアピースのカット及び束ねることは不可とする。ただし、分断することは可とする。
- ⑥ ヘアピースの作業は、競技時間以外で行ってはならない。
- ⑦ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑧ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

#### 〈支給材料〉

技能五輪用ロング・ダウンウィッグ  
ヘアピース

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

## 競技課題 2

### [クリエイティブ・テクニカルスタイル 140分]

作品は、クリエイティブなスタイルとする。アーティスティックな仕上がりで、流行性、創造性、技術性が調和したブロースタイルとする。

#### 〈カット〉

- ① ヘアカットは必須とする。
- ② デザインに合ったカットがされていること。
- ③ 競技時間内であれば、どの時点でカットを行っても自由とする。

#### 〈カラーリング〉

- ① カラーリングは必須とする。全カラー製品の使用は可とする。ただし、カラーマーカ、クレヨンは不可とする。
- ② ブリーチは、必要に応じて行ってもよい。
- ③ カラーリングの範囲は自由とする。

#### 〈ブロースタイリング〉

- ① ハンドドライヤーを使用し、スタイリングを行うこと。
- ② すべての毛髪は、直線であってはならない。

#### 〈注意事項〉

- ① 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人2ヶ所合計1300Wまで）。
- ② 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラスプレー、ラメスプレーの使用は不可とする。
- ③ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ④ 完成時は、ドライ状態であること（ウェット状態は禁止とする）。
- ⑤ ヘアピース、髪飾りの使用は不可とする。
- ⑥ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑦ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

#### 〈支給材料〉

技能五輪用セット&ブローウィッグ

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

## 競技課題 3

### [ブライダル・ロングスタイル 75分]

髪飾りと調和のとれた、トレンドでファッショナブルなブライダルヘアとする。

#### 〈カット〉

カットは不可とする。ただし、仕上がり後の毛先のトリミングは可とする。

#### 〈カラーリング〉

カラーリングは不可とする。

#### 〈注意事項〉

- ① 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人2ヶ口合計1300Wまで）。
- ② 髪飾りは必ずつけること。ただし、ヘアスタイルの3分の1以上を覆わないようにすること。
- ③ 事前に加工されていないすき毛・毛たぼの使用は可とするが、それ以外のものは使用不可とする。
- ④ 毛髪や繊維から作る装飾の使用は不可とする。
- ⑤ 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラースプレー、ラメスプレー、クレヨンなどカラーに関する全ての使用は不可とする。
- ⑥ プラスティックフォーム（毛型）、発泡スチロールあるいは、はり金、アミカラー、すき毛等の毛芯を使用して形を整えることは禁止とする。
- ⑦ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑧ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

#### 〈支給材料〉

技能五輪用ロング・ダウンウィッグ

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。



## 競技課題 4

### [ファッション・ヘアスタイル 60分]

競技課題1のウィッグを使用し、ヘアピースとのバランスのよい、調和のとれたファッションダウンスタイルを完成させる。

#### 〈カット〉

ヘアカット、ヘアピースのカットは、自由とする。

#### 〈セッティング〉

ヘアピースの使用は必須とし、ファッションダウンスタイルに仕上げること。

#### 〈注意事項〉

- ① 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人2ヶ口合計1300Wまで）。
- ② 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラースプレー、ラメスプレーの使用は不可とする。
- ③ ヘアピースの作業は全て競技時間内で行うこと。
- ④ ヘアピースは、競技課題1でカラーリングしたものを使用し、事前に出来上がったものは不可とする。
- ⑤ ヘアピースを取り付ける際、エクステンション用接着剤・テープ類の使用は可とするが、土台（地肌、頭皮）に直接付けることは不可とする。
- ⑥ プラスティックフォーム（毛型）、発泡スチロールあるいは、はり金、アミカラー、すき毛等の毛芯を使用して形を整えることは禁止とする。
- ⑦ 髪飾りの使用は不可とする。
- ⑧ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑨ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

#### 〈支給材料〉

競技課題1のウィッグ使用

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

## 第 60 回技能五輪全国大会 「美容」職種 持参用具一覧表

〈 競技課題の美容用具／用品 〉

品名	個数
クランプ	必要個数
ハンドドライヤー	必要個数
電源延長コード（2 m程度）	1 本
シザーズ	必要個数
レザー（替刃含む）	必要個数
カラーリングカップ	必要個数
マドラー	必要本数
カラーリング用ブラシ（コーム付きも可）	必要個数
トリガー（霧吹き）	1 個
タオル	必要本数
セットローラー	必要個数
シングルピン	必要個数
ジャンボコーム	1 本
デンマンブラシ	1 本
ロールブラシ	必要本数
スケルトンブラシ	1 本
カット用コーム	必要本数
セット用コーム	必要本数
ダッカー（指定なし）	必要本数
カラーリング用ゴム手袋	必要数
計量用スケール	1 台
アルミホイル	必要量
アイロン・ホットカーラーなどの美容器具	必要数
ヘアピン類	必要量
ほうき・ちりとり	必要数
ごみ袋（清掃用）	必要数
ガムテープ、セロテープ	必要数
テーブル(180cm×60cm) 養生用ビニールシート	必要数
競技作業スペース（2m×2 m）養生用ビニールシート	必要数

- ※ 注意
- (1) ウィッグに使用する装飾品、衣装は各自持参すること。
  - (2) 競技作業場の掃除は各自が責任をもって行い、常に清潔に保つこと。
  - (3) ドライヤー加熱時のごみ袋の使用は不可とする。
  - (4) ハンドドライヤーの予備は、各自持参すること。

- (5) タオルは多めに持参すること。
- (6) 養生用にラップ・ゴミ袋等の使用は不可とする

〈 競技課題の薬液等 〉

品名	個数
カラーリング剤	必要量
オリジナルセット用ローション（ムースを含む）	必要量
仕上げ用艶出しスプレー	必要量
仕上げ用スプレー剤（ミスト可）	必要量
シャンプー剤	必要量
リンス剤又はトリートメント剤	必要量
使用する薬剤・髪飾りなどの作品製作上必要なもの	必要量

※ 注意

- (1) 選定は自由とする。
- (2) 事前に配合・調合されたカラーリング剤は使用不可とする。
- (3) タッパーやカップ等に入れられたカラーリング剤の持ち込みは禁止とする。

## 第 60 回技能五輪全国大会 「美容」職種

### 主要採点項目

〈 競技課題に関する主要採点項目 〉

競技課題	主要採点項目	配点
競技課題 1 コマーシャル・カットスタイル	カットテクニック	10
	カラーテクニック	10
	全体の仕上がり	10
競技課題 2 クリエイティブ・テクニカルスタイル	ブローテクニック	10
	カラーテクニック	10
	全体の仕上がり	10
競技課題 3 ブライダル・ロングスタイル	デザイン・トレンドの創造性	10
	飾りとの調和	10
	全体の仕上がり	10
競技課題 4 ファッション・ヘアスタイル	デザイン・トレンドの創造性	10
	ヘアピースとの調和	10
	全体の仕上がり	10

(配点 120 点を 100 점에換算する)

**【注意】**

- (1) 競技時間中に禁止事項に違反した場合は、減点若しくは失格となる。
- (2) 作業中の用具類・器具類・薬品類の安全な扱いと衛生への配慮を怠った場合は、減点若しくは失格となることがある。